

U031

コピーする

コピーしたい原稿を原稿台ガラスにセットしてコピーします。
ここでは、[標準コピー]でコピーする手順について説明します。

1. 本製品の電源が入っていることを確認する

➡ 電源が入っているか確認するには

2. 用紙をセットする

➡ 用紙をセットする

3. [ホーム]画面から [コピー]を選ぶ

コピー待機画面が表示されます。

➡ 液晶モニター画面と操作パネルの使いかた

4. 原稿台ガラスに原稿をセットする

➡ 原稿をセットする

5. 必要に応じて設定する



1. コピー部数

＋ボタンで指定します。

2. 印刷設定

ファンクションボタン(右)をタッチすると、印刷設定画面が表示されます。
用紙サイズや用紙種類、印刷品質などの印刷設定を変更することができます。

➡ 設定項目について

3. プレビュー

ファンクションボタン(左)をタッチすると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。

➡ プレビュー画面を表示する

参考

- ストップ(Stop)ボタンをタッチすると、設定した濃度、倍率、部数がリセットされます。

6. カラーコピーをする場合はカラー(Color)ボタンをタッチし、白黒コピーをする場合はモノクロ(Black)ボタンをタッチする

コピーが開始されます。
コピー終了後、原稿台ガラスから原稿を取り出してください。

重要

- 原稿の読み取りが終わるまで原稿台カバーを開けたり、原稿を原稿台ガラスから取り出したりしないでください。

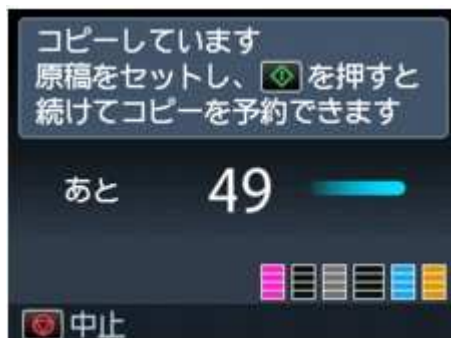
参考

- コピーを中止するときは、ストップ(Stop)ボタンをタッチします。

続けて原稿をコピーする(コピー予約)

コピー中でも、続けて次の原稿をセットして読み取ることができます(コピー予約)。

続けて次の原稿をセットできるときは、以下のような画面が表示されます。



次の原稿をセットして、コピー中の原稿をコピーするときにタッチしたボタン(カラー(Color)ボタンまたはモノクロ(Black)ボタン)と同じボタンをタッチしてください。

重要

- 原稿をセットするときは、原稿台カバーをゆっくり開閉してください。

参考

- [印刷品質]が[きれい]に設定されているときは、コピーが終了するまでお待ちください。
- 続けてコピーするときは、用紙サイズや用紙の種類などの印刷設定を変更できません。
- ストップ(Stop)ボタンをタッチすると、コピー予約を中止する方法を選択する画面が表示されます。[すべての予約をキャンセル]を選びOKボタンをタッチすると、読み取ったすべての原稿のコピーを中止します。[最後の予約をキャンセル]を選びOKボタンをタッチすると、最後にセットした原稿のコピーを中止します。
- 続けてコピーする原稿が多いときは、液晶モニターに[これ以上、コピーの予約はできません。しばらく待ってからコピーを予約してください]と表示される場合があります。OKボタンをタッチしてしばらく待ってから、コピーしてください。
- 原稿の読み取り中に[コピーを予約できませんでした。最初からやり直してください]と表示された場合は、OKボタンをタッチしてから、ストップ(Stop)ボタンをタッチし、いったんコピーを中止してください。そのあと、コピーできなかった原稿からコピーし直してください。

[ページの先頭へ ▲](#)

U035

プレビュー画面を表示する

[標準コピー]または[応用コピー]の[枠消しコピー]を利用してコピーするときは、コピー待機画面でファンクションボタン(左)をタッチすると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。

重要

- [標準コピー]で以下の設定が選ばれている場合は、コピー待機画面でファンクションボタン(左)は使用できません。
 - [両面設定]で[両面印刷]が選ばれている
 - [レイアウト]で[2in1コピー]または[4in1コピー]が選ばれているただし、上記の設定が選ばれている場合、原稿の読み取りが終了したときにプレビュー画面を表示するように設定することができます。
 - ➡ 用紙の両面にコピーする
 - ➡ 2枚の原稿を1枚にコピーする
 - ➡ 4枚の原稿を1枚にコピーする
- 原稿の読み取りをするため、プレビューが表示されるまで原稿台カバーを開けないでください。
- プレビュー画面を表示したあと、コピーが開始される前に原稿を再読み取りするため、[原稿を読み取ります]と表示されているときは原稿台カバーを開けたり、原稿を原稿台ガラスから取り出したりしないでください。



1. 原稿プレビュー
原稿台ガラスにセットした原稿が表示されます。原稿が傾いて表示されているときは、「**原稿をセットする**」を参照して原稿を正しくセットし直してから、再度プレビュー画面を表示し、原稿プレビューを確認してください。
2. 用紙サイズ
画像の上に、設定している用紙サイズを表す枠が表示されます。枠の内側の部分が印刷されます。
3. コピー倍率
プレビュー画面を表示するときに設定しているコピー倍率が表示されます。定型変倍または任意変倍のいずれかのサイズ、または[等倍(100%)]を選んでいるときは、▲▼ボタンでコピー倍率を変更することができます。

ページの先頭へ ▲

U032

設定項目について

コピー待機画面でファンクションボタン(右)をタッチして、用紙サイズや用紙の種類、印刷品質、レイアウトなど、印刷設定を変更することができます。

▲▼ボタンで設定項目、◀▶ボタンで設定を変更し、OKボタンで決定します。



参考

- コピーメニューによって、変更できる設定項目が異なります。ここでは、[標準コピー]で印刷するときの設定項目について説明しています。
変更できない設定項目はグレーアウト表示になります。
- 設定項目によっては、ほかの設定項目の設定やコピーメニューと組み合わせて指定できない設定があります。組み合わせて指定できない設定が選ばれている場合、液晶モニターに[エラー詳細]と表示されます。ファンクションボタン(左)をタッチしてメッセージを確認し、設定を変更してください。
- いったん指定した用紙サイズや用紙種類などの設定は、コピーメニューを変更する、または電源を入れ直しても保持されます。
- すでに用紙サイズや用紙の種類などを設定しているときに、その設定ではコピーできないメニューでコピーを開始しようとすると、液晶モニターに[現在の設定では、指定した機能を実行できません]というメッセージが表示されます。メッセージに従って、設定を変更してください。

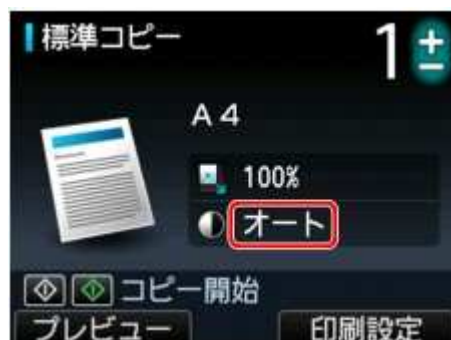
1. 倍率

拡大／縮小の方法を設定します。

➡ 拡大／縮小してコピーする

2. 濃度

濃度(明るさ)を設定します。[オート]を選ぶと、原稿台ガラスにセットした原稿に合わせて自動で濃度を調整して印刷できます。また、コピー待機画面に[オート]と表示されます。



3. 用紙サイズ

セットした用紙のサイズを選びます。

4. 用紙種類

セットした用紙の種類を選びます。

5. 印刷品質

コピーしたい原稿に合わせて印刷品質を設定します。

重要

- [用紙種類]が[普通紙]の場合、[はやい]を選んで思ったような印刷品質で印刷できないときは、[印刷品質]で[標準]または[きれい]を選んで、もう一度印刷してみてください。
- グレースケールでコピーしたいときは、[印刷品質]で[きれい]を選んでください。グレースケールとは、二値(2 階調)で表現している白黒に対し、グレーの濃淡を数多くの階調で表現したものです。

6. 両面設定

両面コピーの設定をします。

➡ 用紙の両面にコピーする

7. レイアウト

レイアウトの設定をします。

➡ 2枚の原稿を1枚にコピーする

➡ 4枚の原稿を1枚にコピーする

8. 原稿向き

原稿の向きを設定します。

ページの先頭へ ▲

U033

拡大／縮小してコピーする

コピーするときの倍率を任意で指定する、または定型変倍や自動変倍などを指定することができます。

コピー待機画面でファンクションボタン(右)をタッチして印刷設定画面を表示し、[倍率]から拡大／縮小方法を選びます。



参考

- コピーメニューによっては、使用できない拡大／縮小方法があります。

- 自動変倍
セットした用紙におさまるように、原稿を自動的に拡大／縮小してコピーします。

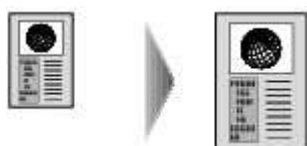


[倍率]の設定:[自動変倍]

参考

- [自動変倍]を選んだ場合、原稿によってはサイズを正しく検知できないことがあります。正しく検知できないときは定型変倍または任意変倍のいずれかのサイズ、または[等倍(100%)]を選んでください。

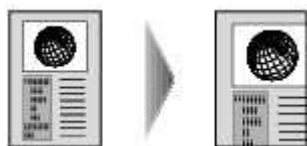
- 定型変倍
定型サイズの前稿を、別の定型サイズの用紙に拡大／縮小してコピーします。



原稿や用紙サイズにあった倍率を指定します。

[倍率]の設定:[47% A4→はがき]／[70% A4→A5]／[86% A4→B5]／[115% B5→A4]／[141% A5→A4]／[200% はがき→A4]

- 任意変倍
任意で倍率を指定します。



[自動変倍]以外を選んでファンクションボタン(右)をタッチすると、[倍率変更]画面が表示されます。▲▼ボタンで倍率を変更してください。

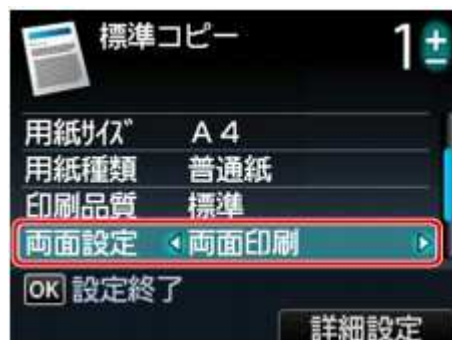
参考

- [400% 最大]や[25% 最小]も選ぶことができます。
- 拡大／縮小せずにコピーしたい場合は、[等倍(100%)]を選んでください。

U038

用紙の両面にコピーする

[標準コピー]でコピーするとき、[両面設定]で[両面印刷]を選ぶと、2枚の原稿を1枚の用紙の両面にコピーすることができます。



ファンクションボタン(右)をタッチすると、とじ方向を指定することができます。



とじ方向を指定したあとにOKボタンをタッチすると、プレビュー画面を表示するかを設定できます。[する]を選ぶと、原稿の向きを確認するためにプレビュー画面を表示します。

参考

- 原稿の読み取り中に[本機のメモリーがいっぱいで処理を継続できません]と表示された場合は、[印刷品質]を[標準]に設定してコピーしてみてください。それでも改善されない場合は、[印刷品質]を[はい]に設定してから、再度コピーしてください。
- 両面コピーは、[2in1コピー]、[4in1コピー]と組み合わせて使用することもできます。
 - ➡ 2枚の原稿を1枚にコピーする
 - ➡ 4枚の原稿を1枚にコピーする
- 白黒で両面コピーをした場合、片面の白黒コピーに比べて、印刷濃度に違いが見られる場合があります。

原稿の向きを確認するときは：

プレビュー画面を表示する設定を選んでいるときは、原稿の向きを確認するために以下の画面が表示されます。



1. 回転

ファンクションボタン(右)をタッチすると、原稿が180度回転します。

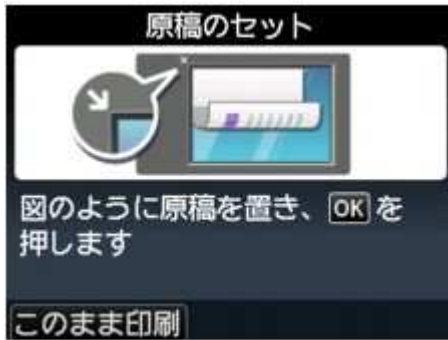
2. 再読込

ファンクションボタン(左)をタッチすると、原稿を再読み込みします。

読み取りを開始するときは、OKボタンをタッチしてください。

原稿の読み取りが終了したときは：

原稿の読み取りが終了するごとに[原稿のセット]画面が表示されます。



原稿の読み取りが終了したら原稿台ガラスから取り出し、次の原稿を原稿台ガラスにセットしてからOKボタンをタッチしてください。

参 考

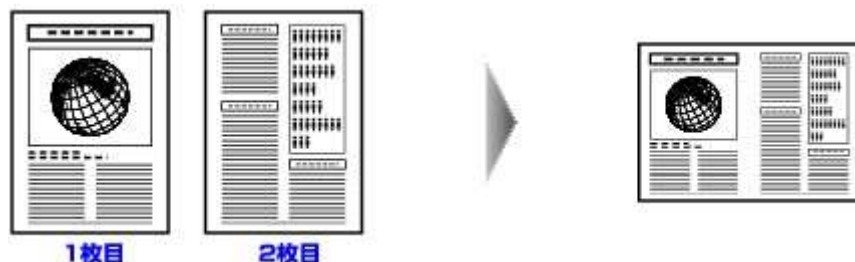
- ファンクションボタン(左)をタッチすると、読み取りが終了した原稿までコピーします。
- コピーが終了する前に、続けて次の原稿をセットして読み取ることができます。
➡ 続けて原稿をコピーする(コピー予約)

ページの先頭へ ▲

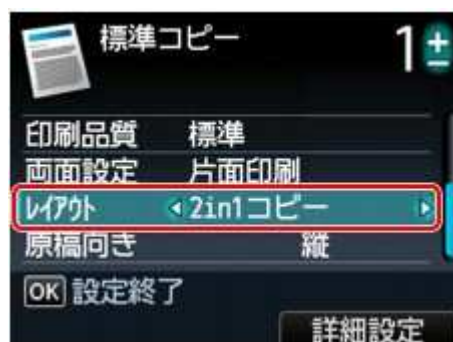
U040

2枚の原稿を1枚にコピーする

[標準コピー]でコピーするとき、[レイアウト]で[2in1コピー]を選ぶと、2枚の原稿を1枚の用紙におさまるように縮小してコピーすることができます。



コピー待機画面でファンクションボタン(右)をタッチして印刷設定画面を表示し、[レイアウト]から[2in1コピー]を選びます。



ファンクションボタン(右)をタッチするとレイアウトを指定することもできます。また、[原稿向き]と組み合わせてコピーすることができます。

- [原稿向き]で[縦]を選んでいる場合

[2in1コピーレイアウト]: [左から右へ]

[2in1コピーレイアウト]: [右から左へ]



- [原稿向き]で[横]を選んでいる場合

[2in1コピーレイアウト]: [上から下へ]

[2in1コピーレイアウト]: [下から上へ]



レイアウトを指定したあとにOKボタンをタッチすると、プレビュー画面を表示するかを設定できます。[する]を選ぶと、原稿の向きを確認するためにプレビュー画面を表示します。

参考

- 原稿の読み取り中に[本機のメモリーがいっぱいで処理を継続できません]と表示された場合は、[印刷品質]を[標準]に設定してコピーしてみてください。それでも改善されない場合は、[印刷品質]を[はやい]に設定してから、再度コピーしてください。
- 両面コピー機能と組み合わせて使用することもできます。
組み合わせて使用すると、4枚の原稿を1枚の用紙にコピーすることができます。このときは、用紙の両面にそれぞれ2枚の原稿がコピーされます。
組み合わせて使用する場合は、印刷設定の[両面設定]で両面コピーの設定と同じ方向を選んでください。
両面コピー機能については、以下を参照してください。

➡ 用紙の両面にコピーする

原稿の向きを確認するときは:

プレビュー画面を表示する設定を選んでいるときは、原稿の向きを確認するために以下の画面が表示されます。



1. 回転

ファンクションボタン(右)をタッチすると、原稿が180度回転します。

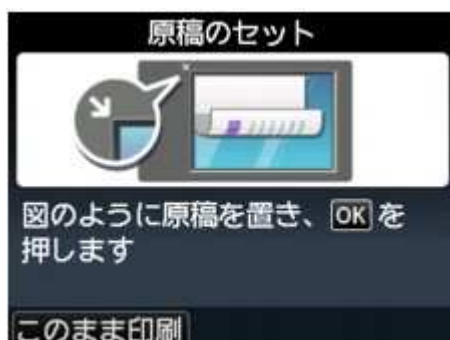
2. 再読込

ファンクションボタン(左)をタッチすると、原稿を再読み込みします。

読み取りを開始するときは、OKボタンをタッチしてください。

原稿の読み取りが終了したときは：

1枚目の原稿の読み取りが終了すると[原稿のセット]画面が表示されます。



1枚目の原稿を原稿台ガラスから取り出し、2枚目の原稿を原稿台ガラスにセットしてからOKボタンをタッチしてください。

2枚目の原稿の読み取りを開始し、コピーが開始されます。

参考

- ファンクションボタン(左)をタッチすると、1枚目のみがコピーされます。
- コピーが終了する前に、続けて次の原稿をセットして読み取ることができます。
➡ 続けて原稿をコピーする(コピー予約)
- 両面コピー機能と組み合わせて使用すると、2枚目の原稿の読み取り終了後も[原稿のセット]画面が表示されます。表示される案内に従って、3枚目と4枚目の原稿を読み取ってください。

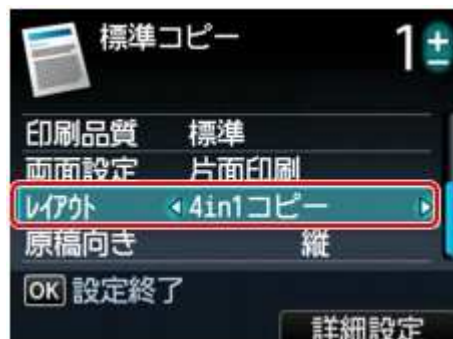
ページの先頭へ ▲

U041

4枚の原稿を1枚にコピーする

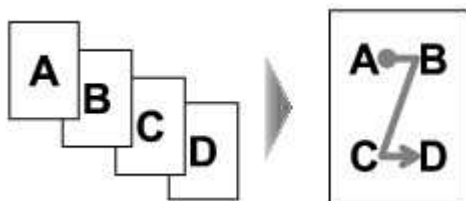
[標準コピー]でコピーするとき、[レイアウト]で[4in1コピー]を選ぶと、4枚の原稿を1枚の用紙におさまるように縮小してコピーすることができます。4とおりの配置順を選ぶことができます。

コピー待機画面でファンクションボタン(右)をタッチして印刷設定画面を表示し、[レイアウト]から[4in1コピー]を選びます。

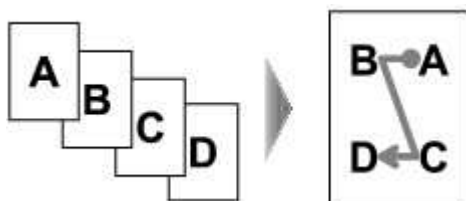


ファンクションボタン(右)をタッチすると、レイアウトを指定することができます。

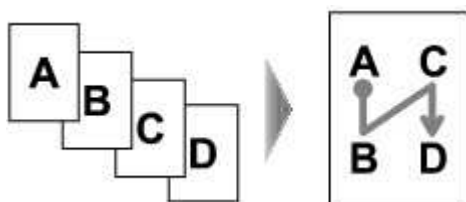
- [左上から右へ]を選んでいる場合



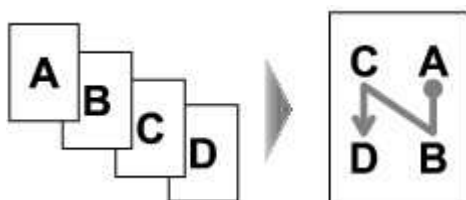
- [右上から左へ]を選んでいる場合



- [左上から下へ]を選んでいる場合



- [右上から下へ]を選んでいる場合



レイアウトを指定したあとにOKボタンをタッチすると、プレビュー画面を表示するかを設定できます。[する]を選ぶと、原稿の向きを確認するためにプレビュー画面を表示します。

参考

- 原稿の読み取り中に[本機のメモリーがいっぱいで処理を継続できません]と表示された場合は、[印刷品質]を[標準]に設定してコピーしてみてください。それでも改善されない場合は、[印刷品質]を[はやい]に設定してから、再度コピーしてください。
- 両面コピー機能と組み合わせて使用することもできます。
組み合わせて使用すると、8枚の原稿を1枚の用紙にコピーすることができます。このときは、用紙の両面にそれぞれ4枚の原稿がコピーされます。
組み合わせて使用する場合は、印刷設定の[両面設定]で両面コピーの設定と同じ方向を選んでください。

両面コピー機能については、以下を参照してください。

➡ 用紙の両面にコピーする

原稿の向きを確認するときは：

プレビュー画面を表示する設定を選んでいるときは、原稿の向きを確認するために以下の画面が表示されます。



1. 回転

ファンクションボタン(右)をタッチすると、原稿が180度回転します。

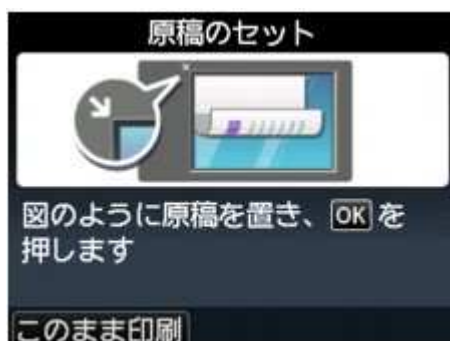
2. 再読込

ファンクションボタン(左)をタッチすると、原稿を再読み込みします。

読み取りを開始するときは、OKボタンをタッチしてください。

原稿の読み取りが終了したときは：

原稿の読み取りが終了するごとに[原稿のセット]画面が表示されます。



原稿の読み取りが終了したら原稿台ガラスから取り出し、次の原稿を原稿台ガラスにセットしてからOKボタンをタッチしてください。

4枚目の原稿の読み取りが終了すると、コピーが開始されます。

参考

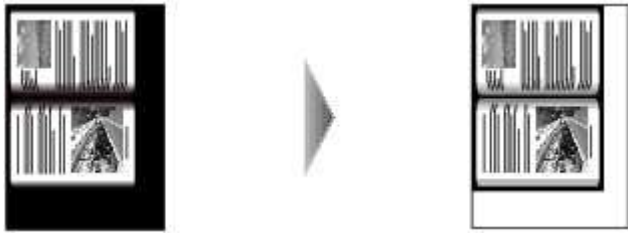
- ファンクションボタン(左)をタッチすると、読み取りが終了した原稿までコピーします。
- コピーが終了する前に、続けて次の原稿をセットして読み取ることができます。
➡ 続けて原稿をコピーする(コピー予約)
- 両面コピー機能と組み合わせて使用すると、4枚目の原稿の読み取り終了後も[原稿のセット]画面が表示されます。表示される案内に従って、5枚目以降の原稿を読み取ってください。

ページの先頭へ ▲

U043

本などの厚い原稿をコピーする

本などの厚い原稿をコピーするときにはできる、画像の周りの黒い影を消し、本の見開きとじ部分の影を明るくコピーすることができます。この機能を使用すると、不要なインクの消耗をおさえることができます。



1. 本製品の電源が入っていることを確認する

➡ 電源が入っているか確認するには

2. 用紙をセットする

➡ 用紙をセットする



3. [ホーム]画面から [応用コピー] を選ぶ

➡ 液晶モニター画面と操作パネルの使いかた



4. [枠消しコピー] を選び、OKボタンをタッチする

5. 原稿台ガラスに原稿をセットする

➡ 原稿をセットする

6. +-ボタンでコピー部数を指定する

必要に応じて、印刷設定を変更してください。

➡ 設定項目について

参 考

- コピー待機画面でファンクションボタン(左)をタッチすると、印刷結果を確認できます。

➡ プレビュー画面を表示する

7. カラーコピーをする場合はカラー (Color) ボタンをタッチし、白黒コピーをする場合はモノクロ (Black) ボタンをタッチする

コピーが開始されます。

参 考

- 原稿台カバーは閉じてください。
- 原稿の周りに数ミリ程度の影が残ることがあります。この機能では濃い影のみを消します。本の厚みが薄い場合や窓際など周囲が明るい場所で使用した場合は、影が薄く残ることがあります。また、紙面が暗い場合など影との濃度差が少ない原稿では、画像の一部が欠けたり、とじ部分の影が残ったりすることがあります。

ページの先頭へ ▲

U039

用紙全体にコピーする

画像のまわりにフチがでないように、写真用紙全体にコピーします。



1. 本製品の電源が入っていることを確認する

➡ 電源が入っているか確認するには

2. 用紙を後トレイにセットする

➡ 用紙をセットする



3. [ホーム]画面から [応用コピー]を選ぶ

➡ 液晶モニター画面と操作パネルの使いかた



4. [フチなしコピー]を選び、OKボタンをタッチする

5. 原稿台ガラスに原稿をセットする

➡ 原稿をセットする

6. +-ボタンでコピー部数を指定する

必要に応じて、印刷設定を変更してください。

➡ 設定項目について

7. カラーコピーをする場合はカラー (Color) ボタンをタッチし、白黒コピーをする場合はモノクロ (Black) ボタンをタッチする

コピーが開始されます。

参 考

- 画像は用紙全体にコピーされるように少し拡大されるため、画像の周囲がわずかに欠けます。必要に応じて画像のはみ出し量を調整できますが、はみ出し量を大きくすると画像が欠ける部分も大きくなります。はみ出し量の設定については、以下を参照してください。
➡ コピーのフチはみ出し量
- フチなしコピーのできる用紙の種類とサイズについては、以下を参照してください。
➡ 印刷できる範囲